





Annual Report for the year ended 30 June 2021

Annual Report







はたらくをクリエイトすることで仕事を楽しむ人を増やす

Message

前期(2020年4月~2021年3月)は、新型コロナウイルスの影響下でも様々なことにチャレンジし、「はたらクリエイト」の新しい可能性が開かれた1年でした。

チーム型アウトソーシングサービス「banso.」のリニューアルに加え、DX化をサポートする「mieteru.」のローンチ、新会社「株式会社TSクラウド」を設立など、私たちが提供できる価値を日々見つめ直しながら、アップデートを繰り返しています。

また、私たちは会社設立時から一貫して「はたらくをクリエイトすることで仕事を楽しむ人を増やす」というミッションをどのように体現していくかを模索し続けてきました。

その中で出会った、一緒に働く仲間・クライアント企業様・私たちの想いに共感してくださる協力者の方たちとの関わりによって、ミッションのあり方も多様に広がっていると感じています。

そこで、年始に従業員全員で実施した書き初めでは、「今年の一文字」を「融」としました。企業としての基盤ができてきた今だからこそ、より一層、一人ひとりにとっての「はたらクリエイト」に光を当て、「融和」し、未来を切り開いていきたいと願っています。

会社設立当初は、スタッフのほとんどが「子育て中の女性」でしたが、最近ではさまざまな属性の方と、多様な働き方を実現できるようになってきました。性別や年齢、地域などの壁を超えて、私たちのミッションを日本全国に、社会全体に広げいきたい…。遠い未来も見据えながら、足元の一歩一歩も大切に、今後もチャレンジを続けてまいります。

最後に、私たちのことを応援し、支えてくださっているクライアント 企業様、関係者の皆様へ、改めてお礼を申し上げます。本年度も どうぞ、よろしくお願いいたします。

株式会社はたらクリエイト 代表取締役 井上拓磨



Mission

はたらくをクリエイトすることで 仕事を楽しむ人を増やす。

多くの人は、人生の大半の時間を「仕事」にあてています。その「仕事」をより楽しむことができれば、自分にも 社会にもいい影響が生まれる。そして大人たちが「仕事」を楽しんでいれば、きっと子どもたちの未来も前進 する。と、私たちは信じています。

一方で、環境や属性を理由に、仕事に楽しみを見い出すことを諦めてしまう人もいます。

諦めたくない人が諦めなくていいように。仕事を楽しんでいけるように。それぞれの人に寄り添った働き方を、ともにクリエイトし続けてまいります。

Value

- □ 願いを口に出そう
- □ とにかくやってから振り返ろう
- □ 変化を楽しもう
- □ DisagreeをAgreeしよう

Members



代表取締役 CVO 井上 拓磨



取締役 CEmO 高木 奈津子



i0 取締役 [津子 抽



取締役 CMO 柚木 真



ccco 金 久美



cwo 早坂 さやか



営業(東京) 関根隆行



cs(デンマーク) 八木 英理子



コーチ(石川) 石 榑 まり



マーケティング(鳥取) 高橋 遼



サウナ・焚き火大臣 大北 達也



Group & Products

株式会社はたらクリエイト

banso.

ともに成長するチームを作ろう

Webメディアのコンテンツ制作・運用、 マーケティングサポート等



banso. DX

(旧 mieteru.)

経営の解像度を上げる

データの可視化、連携、効率化



株式会社TSクラウド

Google Workspace













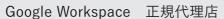












一般社団法人ループサンパチ

コワーキングスペース、 託児所の運営など

株式会社ten-to. (2021.6~)

キャリア支援、 リモート紹介予定派遣など

Next Challenges (2021~)

伴走(banso.)の付加価値を高める

banso.のアップデート

ともに成長するチームをつくるアウトソ ーシングサービス [banso.]。多くのク ライアント様との伴走を経て、できる領 域も広がってきました。クライアント企 業様がよりご依頼いただきやすいよう に、サービス内容のアップデートを行い

コーチングメソッドの活用

サービスを展開していきます。

2021年1月から立ち上げた、20名のコ ーチングチーム。長野県の行政と連携し たプロジェクトも実施しました。 これまで提供してきた業務面のサポー トに加えて、マインド面でも伴走できる

これまでお受けしてきた業務の例

子育てメディアの編集・記事制作、採用・人事制度関連の記事制作、チームマネジメント関連記事 の戦略立案・制作、住宅関連記事の戦略立案・制作、ニュース記事のリライト、プレスリリース作 成、インタビュー記事、イベントレポート、求人広告制作、メルマガ配信、SNS運用、分析レポート ールのシステムテスト、宿泊施設・近隣エリアの紹介記事制作、おでかけスポットの紹介記事制 作、結婚式場の記事制作、図版・サムネイル制作、サイトのバナー制作、ホワイトペーパー、写真





ともにクリエイトする仲間を増やす

アウトドアオフィスの開放

スタッフ同士やクライアント企業様との チームビルディングのために整備してき た、アウトドアオフィス。「はたらクリエ イト」のミッションやあり方に共感してく ださる方に開放し、仲間を増やしていき たいと思います。

地域メディアの立ち上げ

長野県の東信エリアに長く延びる浅間 山麓広域農道(通称サンライン)。 このサンラインエリアに住む私たちが、 このエリアで面白いと思ったヒト&コト をシェアしていく、メディアを立ち上げま







Services

banso.

ともに成長するチームをつくろう。

banso.は、社外に貴計専属のチームをつくり、業務をアウトソーシングできるサービスです。



- 目的に合わせて最適なメンバーをアサイン
- チームメンバーは毎日顔を合わせながら業務を実施・効率化
- ビジョンやゴールに対して定期的な振り返りと改善
- チャットやWeb会議ツールを使ったコミュニケーション

月80時間から、様々な業務に対応可能



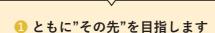
ECサイト運用

Webメディア・ 採用サポート



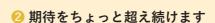
サポート

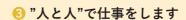
マーケティング



わたしたちがチームとして

大事にする3つのこと







営業サポート



その他

ともに成長するプロセス

1開始準備

●メンバーアサイン Lディレクター1名、メンバー2名~ L業務内容に応じたスキルセット

- ■インフラ・ツール整備
- ●ワークフロー構築

2キックオフ

- ●ご依頼業務の詳細確認
- ●ミッション・ゴールの確認
- ●メンバー紹介

③業務立ち上げ

- ●タスク一覧化
- ●スケジュール・目標設定
- ■マニュアル・レギュレーション作成
- ●ワークフロー整備 ■日々の准捗管理・報告
- ●定例ミーティング(週1回~月1回) L課題整理・改善案のご提案

成長

成長プロセス(4ヶ月~)

4マネジメント

●目標・生産性管理 ●エンゲージメント管理 ●チームビルディング

5業務改善

●施策提案·実施 ●体制・役割調整

6品質向上

●スキル向ト **L研修実施** L日々の情報共有

●顧客・事業理解

7振り返り

●目標再設定

■課題抽出·効果検証 ■レポーティング

粒度の異なるタスクを仕分けし、 アウトソーシングすることで業務 効率を改善! 必要な業務に集中 できる環境を構築

株式会社トライバルメディアハウス マーケティングデザイン事業部 副部長 太田 裕美子 様



株式会社トライバルメディアハウスは「ソーシャルエコノミーでワクワクした未来を創る。」をミッションに掲げ、大手 企業のマーケティング支援からソーシャルメディアに関するツールの開発・提供までを手がけておられます。

粒度の異なるタスクを並行して進める ことで業務効率が低下。業務が特定の 人や時期に集中するという課題も

粒度の異なるタスクを一人で回すので、忙しくなるとスタッフが自 分自身のマネジメントをうまくできなくなるといった課題が生じて いました。また、業務によっては忙しい時期が重なるため、受注が 増えると「同じ人に負担が集中する」「残業が増えていく」という 状態を引き起こしていました。

<具体的な課題>

- ●マーケティングに関わる一連のタスクを一人が担うことで、業務効 率が下がっていた
- ●特定の人や時期に業務が集中し、オーバーフローを引き起こすことも ●見積よりも工数が掛かり、赤字になってしまう案件も発生していた

理念への共感と、安定したクオリティが 定常利用の決め手に

はたクリさんのオフィスにを見学をし、地方で女性のキャリア再 構築の仕組みを作り、その上でお仕事としてもしっかりと「価値」 生み出していることに共感しました。クオリティも申し分なく、ご 依頼量を増やしたいと思っていたので、弊社まで来ていただき、 各チームの課題洗い出しや業務切り出しからお願いしました。

∠依頼内空>

- ●SNS運用業務
- ●効果測定レポート作成業務
- ●広告・キャンペーン運用業務 ●調査・データ収集業務

※月180時間程度

業務効率化だけでなく、スタッフの 育成観点でも効果を実感

お任せしている案件では、かなり業務効率があがっていると感じ ています。それにより、スタッフが得意なことや専門分野でしっか り力を発揮できる環境ができてきていますね。提出していただく もののクオリティも高く、安定しており、何より早いです。また、新 卒1~2年目のスタッフにとっては、「はたクリさんに依頼をする」 経験がマネジメントの練習にもなっていますね。誰かに指示を 出すことで、自分のスケジュールの範囲を超えて管理しなければ ならず、おのずと責任感や管理能力も身についてきているようで

超過時間を改善し、赤字案件はゼロに!

はたクリさんにお願いする前は、利益率が低い案件もありました。 その原因となっていたのがレポート作成業務で、本来想定してい る時間よりもだいぶ超過しているような状態だったんです。アウト ソーシングすることでそこが改善され、今では赤字案件はゼロに なりました。効率化により、多く受注できるようにもなりましたし、 売上にも貢献していただいていると感じています

<得られた効果>

- ●業務効率が改善され、赤字案件ゼロに!
- ●上流工程の業務に、より集中・注力できる環境を構築
- ●アウトソーシングによってスタッフの育成にもつながっている



交流を深め、ともに学びあえる関係性を つくっていきたい

現在は、レポート作成を中心にモニタリングや画像制作などをお願いしております が、今後はよりクリエイティブ要素のあるお仕事でパートナーシップを深めていきた いですね。「好きなことや特性を価値に変えていく」という部分で、弊社とはたらク リエイトさんは共通点があるかと思っています。この先働き方がより多様化していく 中で、ライフスタイルを大事にしながらいきいきと働くためにどうすればよいのか、 一緒に考えディスカッションできるような、ともに学びあえる関係性をつくっていけ ると嬉しいです。



banso.DX

経営の解像度を上げる

banso.DXは、専属のシステムチームをつくり、DXを実現するシステム基盤の構築から運用まで継続的にサポートしていくサービスです。



- オンラインで業務ができる環境を整備
- 業務を最大限に自動化・半自動化
- 経営数字の見える化を実現
- データを蓄積・分析し経営に生かす

導入前の主な困りごと



案件管理

- ✔ 案件の一覧性がない
- ✔ レポート機能が使いこなせない
- ✔ かゆい所に手が届かない



業務使用ツール

- ✓ アプリが使いにくい
- ✔ 情報が分散してしまう
- ▼ 事務所からしかアクセスできないソフトがある



帳票作成

- ✔ 毎回同じ作業を繰り返している
- ✓ コピペミスが起こりがち
- ✔ 事務所でしか作業できない

■ 生産性を上げるために必要な2つの設計





これらは、システムエンジニアと業務コンサルタントの担当領域です。

非常に重要な業務となりますが、これらのスキルを持った人材を雇用できている企業は少ないでしょう。

導入している業界

·法律事務所 ·会計事務所 ·製造業

TS Cloud

オフィス環境のクラウド化を推進する

株式会社TSクラウドは、Googleが正式に認定したプレミアパートナー(正規代理店)で、2007年に台湾で設立されたTSCloudの日本法人です。株式会社はたらクリエイトとの合弁会社として2020年4月に設立しました。Google Workspaceの販売代理・導入支援を行い、オフィス環境のクラウド化を推進します。

Premier Partner





[Google Workspaceの販売代理・導入支援]

- 使用前のセットアップ
- 運用のサポート
- ■トレーニング動画の提供
- 管理コンソールの運用代行

設立の経緯

はたらクリエイトは、「banso.」に続くサービスとして、2019年に「mieteru. (現 banso. DX)」をローンチすることを決定しました。

banso.DX は、Google Workspace のスプレッドシートを核としたサービスです。

つまり、Google Workspaceをクライアントが 導入していなければ、banso.DXのサービスを ご提供できません。

その時に思いついたのが、Google Workspace

の販売代理店を行う会社を設立することでした。

そして偶然にも、はたらクリエイト代表・井 上の親戚が、台湾で Google のプレミアパー トナーとして Google Workspace の代理店を 行っていたのです。

この幸運もあり、無事に子会社を設立することができました。

■ Google WorkspaceをTSクラウドと契約するメリット

Google Workspaceは、代理店を挟まずにGoogleと直接契約しても利用できますが、代理店と契約したほうが様々なメリットを享受できます。



- 定価より安価で購入できる
- Googleが対応していない請求書払い・領収書 発行に対応
- ITに詳しくなくても安心のサポート体制
- 完全フルリモートでの導入支援が可能













































Empowerment

一人ひとりが本来持つ力を発揮していくために

■ はたらクリエイトでは、まずは社内から「はたらくをクリエイトすることで仕事を楽しむ人を増やす」ことにチャレンジ しています。スタッフの多くは、結婚や出産・子育て、パートナーの転勤、介護などを理由に、一度仕事を離れた経験 のある女性です。地方における女性のキャリア課題に向き合いながら、働く障壁を低くしキャリアを再構築していく ための制度設計・環境整備に取り組んでいます。

地方から見る「はたらく」と女性から見る「はたらく」



はたらクリエイトの業務風景

近年の働き手不足により「働き方改革」や 「女性の活躍促進」が求められる一 方で、採用市場の激化や人材の流動化 など、企業は多くの課題に直面してい ます。人材不足は深刻化を増し、優秀 な人材の獲得競争は激化していくでし ょう。そんな状況の中、まずは地方の 「はたらく」の現状をご紹介します。

平成31年3月時点の長野県上田市の有効 求人倍率は1.32%。東京の1.81%と比較す ると、企業の採用の競争率が低い一方で、 求職者が持つ選択肢は少ないと言えます。 東京などの都心と比べると仕事の多様 性も少なく、上田市は製造業を中心に発 展してきた土壌があるため、パソコンを 使う仕事の割合も比較的少ないのです。 そのため、仮に都心で多様なスキルを 積んでいても、移住してそれを活かせる 場がないという状況が起こっています。

次に女性から見る「はたらく」です。「2015年出生動向基本調査(国立社会保障・人口問題研究所)」によると、第1子を出

産する際に、出産前から就業している女性の46.9%が退職しています。特に非正規社員は、2010年~2014年に出産した女性の74.8%が出産を機に退職しているのが現状です。この結婚・出産に伴う退職が女性の就業率を30代前後に低くする「M字カーブ」を引き起こしています。

女性は結婚や出産を機に退職し、子育でが 安定してから社会復帰する場合、パートタ イマーとして復帰するケースがほとんどで す。子育て中の女性は、子どもの体調不良 などにより、急に仕事を休まなければなら いない状況が起きがちです。そのため、時 間的制約のある時期に正社員として再就 職することはとてもハードルが高く、短時 間かつ勤務時間を融通しやすいパートタイ マーの働き方を選択する傾向にあります。

地方、特に長野県の場合は、サービス業や 製造業の検査などパートタイマーとして復 帰するケースがほとんどです。パートタイマーとして「普段からパソコンを使用しない 業務」や「マニュアルに従い、主体的に考 えて働くことが重要視されない業務」に復 帰してしまうと、いざフルタイムで働ける時 期になったとしてもスムーズに正社員に切 り替えができないという課題もあります。 仕事を楽しむ人を増やすために取り組んできたこと

託児所やアウトドアオフィスなどのハード面に加え、エンゲージメント向上のための取り組み・制度などのソフト面から仕事を楽しむための環境を作っています。

■ 託児所の運営

1~3歳までを対象にした託児所を自社で運営。保育士も10名(内3名正社員)雇用し、スタッフの子ども約20名の保育を行っています。一緒に通勤してお昼は子どもと一緒に食事をとるなど、子どもの成長を近くで見ることができます。また子どもが小学生の場合、夏休みや冬休みなどの長期休暇中は仕事に集中しづらくなるため、職場や商店街の空きスペースを使って小学生向けのプログラムも実施。母親の働く姿を見てもらうことで、子どものキャリア教育も目指しています。

■ フレックスタイム制

子どもの体調不良による急な休みや、幼稚園や保育園の都合にも対応できるように、フレックスタイム制を導入しています。園のイベントに合わせて休みを取ったり、子どもの送迎時間に合わせて出勤退勤時刻を調整したりと、柔軟なシフト設計が可能です。

■ 能力や意欲、キャリアプランに応じた選択肢

雇用契約は、まずはパートタイマーからスタートします。子育ての状況や転勤の可能性等によるキャリアプランに応じて、短時間正社員や業務委託への転換等様々な働き方の選択肢を用意。入社時に「仕事に対する価値観」を知るためのワークを行うほか、業務の振り返りやフィードバックとともに中長期的なキャリアについての相談を実施しています。また業務も多岐に渡るため、ジョブローテーションで視野を広げながら、よりその人の強みを発揮できる役割をともに探っています。

在宅勤務制度

入社3カ月以上の経過して一定のスキルを習得していることを条件に、業務内容に応じて在宅勤務を 承認しています。基本的には出社を推奨していますが、在宅勤務を併用しているスタッフもいます。ま た、コロナ禍で在宅勤務を推奨したため、遠隔でのコミュニケーションがより円滑になりました。それ ぞれが成果を最大化するために、工夫しながら働き方を選択しています。

■ 主体性と"いかしあう文化"の醸成

ー緒に働く仲間に対して新しい取り組みや制度を提案できる「みんクリmtg」や、スキルを磨くために 社外の研修に参加できる「スキルアップ申請」など、メンバーが主体となって取り組んでいける仕組み を作っています。また「キャリア・アンカー」や「ストレングス・ファインダー」などの診断テストを活用し たワークショップも定期的に行うことで、お互いの価値観や強みを理解し、「いかしあう文化」を育ん でいます。



託児所をオフィスに併設

「わたしはあなたのことがだいすきです」を テーマとし、一人ひとりの個性を大切に、その瞬間の気持ちを受け止める保育をしています。



業務の相談をしている様子

日々の業務の相談からキャリアに関する悩みまで、スタッフが役員にも気軽に相談できる環境

「はたらく」ための制度が14、取り組みが47あり、合計61の制度・取り組みを実施しています。

15

はたらく環境













様々な取り組み



はたクリ畑









社内求人

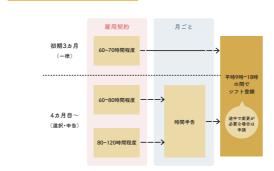


柔軟なはたらき方を支える基盤

選べる雇用形態

| 労働契約 | | 月の労働時間 | フレックス タイム制の 精算時間 | 給与 形態 | 加入保険 | 在宅 | 職務手当 |
|------|---------------|-------------|------------------------|----------|------------------------|----|------|
| 雇用 | 有期 パートタイマー | 60時間~79時間 | 1カ月単位 | 時給 | 労災 | 不可 | 対象外 |
| | 無期 パートタイマー | 80時間~120時間 | | 時給 | 労災 雇用 | 可 | 対象 |
| | 短時間正社員 | 130時間~150時間 | | 時給 | 労災 雇用 健康 厚生年金 | 可 | 対象 |
| | 正社員 | 160時間 | 3カ月単位 | 月給 | | | |
| | 業務委託 | 相談 | なし | 相談 | なし | 可 | なし |

月の勤務時間申請





シスター制度





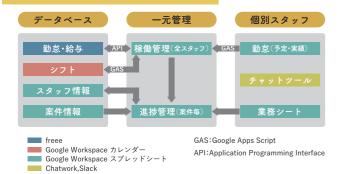
取扱説明書



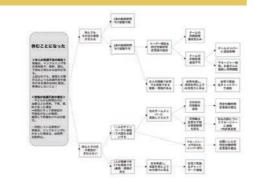




独自の勤怠・生産性管理システム



急な休みが発生した場合の対応フロー



History

■ 私たちは現在、「株式会社はたらクリエイト」として事業運営や組織開発を行っていますが、社名も事業も組織も、 走りながら作ってきました。はたらクリエイトの原点となっている、2015年のコワーキングスペース立ち上げから、 現在に至るまでの歴史をまとめました。

転換期

早速クライアント企業様に「来月から、20人のライターチームを立ち上げましょう」と言っていただいたときには、「1カ月後に20人ですか…?」と内心震えましたが、この頃は藁にもすがる思いだったので、急ピッチで採用と研修を進めました。ここまでの取り組みを通して「子育て中の女性が働きやすい場所」という印象が地域に広まっていたのもあり、採用はスムーズに進めることができたと思います。ママカラメンバーとは業務委託契約を結んでいましたが、ここで全員を雇用に切り替えます。

提携後、業務を開始してからは、クライアントから求められることに全力で応える。少しの背伸びを繰り返して自分たちにできることを増やしていく。その繰り返しでした。立ち上がるまでの期間、クライアントのみなさまにスピード・質の面で「プロ意識」を徹底的に叩き込んでいただいたからこそ今があり、感謝してもしきれません。その後、求人広告制作やデータ整備、校閲など多種多様な業務をご依頼いただき、人数も半年で40名ほどになりました。一方で、業務も人も一気に増えてしまったの

で、組織はカオス状態に。このとき、「パート側」「会社側」という大きな溝が生まれていきました。

2015.4-2017.6

2015.6-2017.6

3 2017.7

2017.8-12

5 2018.1-8

5 2018.9-2020.4

7

コミュニティ形成期



私たちは、もともと一般社団法人ループサンパ チという法人で、上田市内3店舗のコワーキング スペースを運営していました。2015年4月に2店 舗目として立ち上げたのが、現在の上田オフィ スである、「HanaLab.UNNO (ハナラボ ウン ノ)」です。「女性と社会をつなぐ」をコンセプト に、託児所やキッチンスタジオを併設していま す。立ち上げから2年間は、コワーキングスペー スの認知度を上げ利用者を増やすための、イベ ント開催やランチ提供、合同企業説明会の開 催、クラウドファンディング、子育てサークルへ の働きかけなど、様々なことを実践しました。個 人や企業だけでなく、行政や教育機関などとの 連携も活発的に行い、様々な人が行き交う中で 「いかしあう文化」が醸成されてきたように思 います。

探索期

コミュニティをつくっていくなかで、地域には「出 産・子育てを機に仕事を辞めて、ブランクがある けど働きたい」「子育ても大事にしながら、仕事 を通して社会とつながりを持ちたい」という女性 がとても多いことに気付きます。そこで、コワーキ ングスペースがハブとなって什事を受託し、それ を個々の登録メンバーに割り当てて、一連のディ レクション・フォローアップ研修・クオリティ管理 を行う「ママカラ」を始めました。現在の体制と の一番の違いは、メンバーが「雇用関係にない」 ことです。常時15~20名ほどのメンバーが登録 し、いただいた業務を分担しながら進めました。 このときは「地元企業と女性のマッチング」を目 指していたので、80%以上の仕事を長野県内の 企業様からいただいていました。立ち上げ当初 は、「実績がない」「ブランクでスキルが追いつ かない| 「時間をうまくコントロールできない| な どの課題が山積。「子育て中の女性集団」という だけで「支援」のニュアンスが色濃く低価格にな りがちで、やっとの思いで仕事をいただいてきて も、時給換算すると最低賃金を下回るような収 入しか得ることができませんでした。「このメンバ 一でやれそうなことは何でもやる」「いただけた お仕事には徹底して取り組み、期待を超える」こ の期間に、多様な業務を愚直に積み重ねたこと で、「業務立ち上げの基礎」や「柔軟さ」が身に 付いたように思います。

選択と集中

事業開始から丸2年が経った頃、「地方創生」の 意味合いでいただいていた補助金の支給も終わ りが見え始め、コワーキングスペースの継続的な 会員獲得も困難になり、いよいよ財務危機に陥り ました。それとともに約半数の従業員が退職し、 組織も険悪状態に。残ったのは、現在の役員3 名と保育士スタッフ、最後までママカラで共に走 り続けてくれた数人のメンバー、そして負債でし た。「コワーキングスペースとしての役割はここで 終えてもいいかもしれない」と考えた一方で、「 子育て中の女性の社会復帰モデルづくり」は、ま だ課題も多く道半ば。でも「これからの地域にと って絶対に必要な仕組みになる」と信じ、3店舗 あったコワーキングスペースのうち、託児所付の HanaLab.UNNO以外の、2店舗の撤退を決断。 「子育て中の女性の社会復帰モデル」を成り立 たせていくことに、全力集中すると決めたので す。このときから、営業先を県内から東京に切り 替えました。知人の紹介や、企業HPから連絡す るなど、とにかく多くの人にお会いしましたが、「 良い取り組みですね」で終わってしまうことも多 かったように思います。これまで積み重ねたもの をベースに粘り強くご提案を重ねていくなかで、 ある企業様が「弊社と提携しませんか?」と連絡 をくださいました。これが今も継続してお付き合 いいただいている、hatakuriの1社目のクライア ント企業様と出会いです。

【株式会社化】構築期



当初は一般社団法人のまま運営していましたが、「取引先の稟議に時間がかかる」「資金調達の面でも不利に働く」という点から、法人格を株式会社に移行しました。ここで立ち上げたのが、今の「株式会社はたらクリエイト」です。「はたらくをクリエイトすることで仕事を楽しむ人を増やす」をミッションに定め、時代の変化にあわせた働き方を提案・体現していける組織を目指しました。そしてここから、ご紹介などをきっかけに、クライアント企業様も2社、3社と増えていき、マーケティング支援やシステム構築など、業務の領域も徐々に広がっていきました。

基盤確立期

少し波がありながらもご依頼量は徐々に増え始 め、事業開始から1年で50人ほどの組織になりま した。しかしここまで、ご相談いただいたものに 応えていくことに必死で、サービスとしての定格 化が追いついていませんでした。そこで、知り合 いに声を掛け、業務委託というかたちで営業メン バー (東京在住) と広報メンバー (四国在住) に 加わってもらうことに。サービス基盤の確立や企 業ブランディングの面で、力を貸してもらいまし た。そして、ここにきてようやく、「リモートチーム サービス hatakuri| という名前が生まれます。営 業体制をつくることでクライアント企業様も徐々 に増えていき、スタッフのスキルや専門性も次第 に高くなっていきました。クライアント企業様か らも「hatakuriさんのおかげで、事業を成長させ ることができた」「スピード感を持って着実に効 果が出ているので嬉しい| といった声もいただけ るようになり、ご提供できる価値も徐々に大きく なってきたと実感しています。また、様々なメディ アに取り上げていただいたり、HRチャレンジ大 賞で表彰いただいたりしたことで認知度や信頼 度を高めるきっかけとなりました。2019年5月に は、長野県佐久市にも託児所付のオフィスを立ち 上げます。スタッフそれぞれが育てあい・支えあ いながら、主体的に業務を進行できる人が増え てきた時期でもありました。

発展期

新型コロナウイルスの影響により、社会全体で「働き方の見直し」が余儀なくされるなか、「サービスビジョンである『ともに成長するチームをつくる』をどう強化していくか」をスタッフとともに再度考えるきっかけになりました。そして、よりクライアント企業様への提供価値を高めていくため、「オンボーディング」や「定期的な効果検証・改善の仕組み」を整備。それに伴って、サービス名を「リモートチームサービス hatakuri.」から「ともに成長するチームをつくるbanso.」へとリニューアルすることになりました。

また、「経営の解像度を上げる mieteru.」をローンチ、新会社「株式会社TSクラウド」を設立しました。さらに「人と人"の関わりを大切にしたい」「自然豊かな立地を活かし『楽しくはたらく環境』をつくりたい」という想いのもと、オフィスのアウトドア化を進めました。



19

Commitment

95,014,070_円

2020:73,473,061円 21,541,009円/

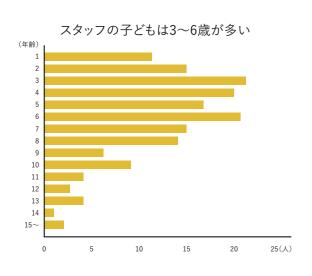
■ 扶養→納税者 2020:27人 6人/

■ 社会保険適応者 2020:5人 8人/

■ 雇用保険適応者

25~29 30~34

50~54 55~59



小学生以下の子どもをもつ女性が多数





2020:54人 20人/

スタッフの平均年齢は36歳

株式会社はたらクリエイトは、仕事を楽しむ人を増やすために事業を行っています。事業が社会に対して与えている 影響を可視化するため、社会的な影響を数値化しました。









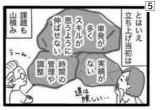






2020:47社 14社/

VOL.5 はたらクリエイトの原点





ママカラの仕組み

記事執筆



ワークショップ



















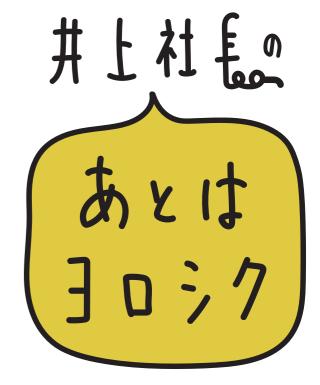
VOL.4 女性と社会がつながるって?







CVO井上がマンガになりました



代表取締役である井上が、マンガになりました。 現在TwitterとFacebookで公開中のマンガの一部をご紹介します。 株式会社はたらクリエイトの雰囲気が少しでも伝われば嬉しいです。

VOL.9 ミッション・バリューができるまで













VOL.8 社名の誕生



VOL.3 HanaLab.UNNOができるまで

※現在VALUEは4つあります。P5参照



VOL.2 HanaLab.ができるまで



24

23



イベント登壇実績

2020.09.13 株式会社滋賀銀行 『しがぎん』ビジネスフォーラム2020 サタデー起業塾

2020.11.06 CROSS 2020 実行委員会 IT系カンファレンス「CROSS2020」

2020.11.14 長野県 移住セミナー 南信州と北信州の暮らし方の違い

2021.06.04 THE COACH Academy トークイベント「"人を活かす"コーチングとは」

2021.06.30 株式会社プロリク 経営視点でエンジニア組織のあり方を見つめ直す5つの切り口



イベント主催実績

2021.03.18 社会課題を解決しながら持続可能な経営を実現する5つの切り口

~グッドキャリア企業アワード受賞記念トークイベント~

2021.05.28-29 「チームエンパワーメントを共同探究する|講座(共催:awai)

2021.07.15 シンポジウム「長野県100人コーチングプロジェクト」

(後援:長野県、上田市、APEX(浅間リサーチエクステンションセンター))



メディア掲載実績

2020.03.09 日本経済新聞 トップが主導する企業のテレワーク戦略

2020.05.05 信濃毎日新聞 在宅勤務支援 ネット託児 上田の企業スタッフ向けに開始

2020.05.28 SBC信越放送 新型コロナで自宅で仕事 「リモート託児」で子育て世代支援

2020.08.06 信濃毎日新聞 我が社のビジョン伝えたい 上田のウェブ制作会社 報告書

2020.08.08 信濃毎日新聞 米グーグル提供サービス販売代理店 日本法人が上田で設立

2020.09.03 信濃毎日新聞 この人この戦略 遠隔勤務導入支援「事務効率化」商品も開発

2020.09.12 BBCびわ湖放送 滋賀銀行サタデー起業塾 はたらクリエイトの井上拓磨さんらが講演

2020.10.23 信濃毎日新聞 じっくり商談 たき火テラス 佐久のオフィスに整備

2020.10.28 信濃毎日新聞 子育て含む経験 生かせる職場に

2020.11.25 SBC信越放送 密かなブーム!? たき火の魅力 新たな発想!驚きの活用法とは

2020.12.28 SoloPro ママである前に、ひとりの女性であり、ひとりの人。

女性の働き方の可能性を伸ばす「はたらクリエイト」の丁寧な取り組み

2021.02.06 信濃毎日新聞 キャリア形成支援で「はたらクリエイト」表彰

2021.03.05 毎日新聞 幅広い勤務時間、子連れ出社... 自律的キャリア形成評価

厚労省イノベーション賞

2021.05.10 日経クロストレンド アフターコロナの消費者はこう変わる2021

消費者のわがまま化に商機 ゆるい多拠点生活、たまに脱・肉食

2021.05.20 信濃毎日新聞 コーチング100人無料で 上田のはたらクリエイト 来春から有料サービス計画

2021.05.28 LIVING東京 【ドットリボン】コーチングで地域に笑顔を!@はたらクリエイト









□ https://hatakuri.jp

(上田オフィス)

〒386-0012 長野県上田市中央2-10-15 TEL: 0268-71-7322 FAX: 0268-71-7323 (佐久オフィス)

〒384-2204 長野県佐久市協和7334 TEL: 0267-88-6909 FAX: 0267-88-6918

株式会社はたらクリエイト